

課別事務事業評価取りまとめ表 政策秘書課

NO	1	広報の状況		評価に対する今後の方向性	維持・充実
事務事業名	広聴広報事業	<p>部 20,000 15,000 10,000 5,000 0</p> <p>100% 80% 60% 40% 20% 0%</p> <p>H28 H29 H30</p> <p>● アンケート(広報を見ているか) ■ アンケート(広報は分かりやすいか) — 広報ほくと発行部数(月)</p>		<p>市長への手紙は、本来の目的である市政への提言・意見という趣旨が薄れ、苦情の利用が多いため、制度のあり方を検討する必要があります。 infoメールは、回答までの時間も短く、有効に機能しています。 広報紙では、求められるニーズを把握し、市民の方が必要としている情報を提供していきます。</p>	
事業内容	市長への手紙を受付・回答することにより、市政に対する皆さんの率直なご意見、ご提言をいただく。 infoメール(北杜市総合お問い合わせメール)の受付・回答により、手軽にお問い合わせいただく。 広報紙を作成し、月1回(毎月1日、18,700部)発行することにより、市の主要施策、事業やイベントなどの周知を行う。	活動指標 (折線グラフ)	広報ほくと発行部数 (目標18,700部:実績18,700部)	達成率	<p>【課題】 広報紙は、単に情報を伝えるだけの機能に留まらず、「興味・関心を引く内容」「見やすさ」「わかりやすさ」等、様々な工夫をして情報を発信する必要があります。</p>
事業費	15,224千円	成果指標 (棒グラフ)	アンケートにおいて市の広報や公開情報を見聞きしたと回答した% (目標90%:実績73%) ※R元. 6月実施 北杜市民アンケートより	A	<p>【改善策】 「飛び出せ！市長と未来を語る集い」を開催し、市民と市長の対談を特集します。読み物として、シリーズ記事の掲載や、わかりやすい紙面づくりを行います。若い世代には、スマホやタブレットにて情報収集する人も増えていることから、閲覧アプリの導入を検討します。</p>
担当課	政策秘書課			B	

NO	2	週刊ほくとニュースの放送回数		評価に対する今後の方向性	方法改善
事務事業名	ケーブルテレビ事業	<p>回 30 25 20 15 10 5 0</p> <p>100% 80% 60% 40% 20% 0%</p> <p>H28 H29 H30</p> <p>● アンケート(広報を見ているか) ■ アンケート(広報は分かりやすいか) — 週刊ほくとニュースの放送回数</p>		<p>引き続き「週刊ほくとニュース」の周知活動を行なうとともに、多くの市民ニーズに応えるために様々な内容のニュースを放送していく必要があります。</p>	
事業内容	北杜市の情報を提供し、いきいきとした市の姿を伝えることで市民の一体感を育てる。 週刊ほくとニュースを、月～金2回(19:30、22:30)、土日4回(7:30、12:30、19:30、22:30)放送する。	活動指標 (折線グラフ)	週刊ほくとニュースの放送回数 (目標28回:実績28回)	達成率	<p>【課題】 市民からの取材依頼や同日に開催される出来事について、放送内容が公平になるように配慮する必要があることや、専門家による知識や技術が必要です。</p>
事業費	39,923千円	成果指標 (棒グラフ)	アンケートにおいて市の広報や公開情報を見聞きしたと回答した% (目標90%:実績73%) ※R元. 6月実施 北杜市民アンケートより	A	<p>【改善策】 番組内容も含めて専門家による全委託も検討し、より質の高い番組作りを行います。</p>
担当課	政策秘書課			B	